

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月12日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 精工技研

コード番号 6834 URL <http://www.seikoh-giken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上野 昌利

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 チームリーダー (氏名) 斎藤 祐司

TEL 047-388-6401

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	3,366	△38.5	△740	—	△591	—	△510	—
21年3月期第3四半期	5,476	—	△287	—	△204	—	△294	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△55.85	—
21年3月期第3四半期	△31.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	22,268	20,864	93.7	2,282.76
21年3月期	23,344	21,537	92.2	2,355.04

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 20,864百万円 21年3月期 21,525百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,810	△25.1	△950	—	△760	—	△700	—	△76.58

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第3四半期 | 9,333,654株 | 21年3月期 | 9,333,654株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第3四半期 | 193,532株 | 21年3月期 | 193,482株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第3四半期 | 9,140,162株 | 21年3月期第3四半期 | 9,193,588株 |

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、アジア地域において持ち直しの動きがみられたものの、欧州や米国では失業率が高水準で推移するなど、総じて深刻な状況となりました。また、わが国経済においては、アジア地域の景気回復や、政府によるエコカー購入補助金等の政策効果を背景に、輸出や生産の増加、耐久材の個人消費に持ち直しの動きがみられましたが、企業収益の悪化による設備投資や雇用情勢の低迷、さらにデフレ基調が強まるなど、なお厳しい状況が継続することとなりました。

こうした環境下において当社グループは、光ディスク成形用金型を主力製品とする精機事業、光通信用部品を主力製品とする光製品事業の両事業において既存顧客の維持と新規顧客の開拓に取り組みましたが、顧客の設備投資意欲は低迷しており、当第3四半期連結累計期間における連結売上高は3,366,085千円（前年同期比38.5%減少）となりました。売上高の不振から、当第3四半期連結累計期間における営業損益は740,068千円の営業損失（前年同期は287,233千円の営業損失）、また経常損益は591,336千円の経常損失（前年同期は204,738千円の経常損失）、四半期純損益は510,441千円の四半期純損失（前年同期は294,076千円の四半期純損失）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

① 精機部門

光ディスク成形メーカー各社の設備稼働率と設備投資意欲は低迷していることから光ディスク成形用金型とそのメンテナンス需要は低調に推移し、売上高は607,734千円（前年同期比50.9%減少）となりました。営業損益につきましては、売上高の減少が影響し、554,955千円の営業損失（前年同期は284,285千円の営業損失）となりました。

② 光製品部門

光通信関連市場は中国を中心として緩やかながら回復の兆しがみられるものの、前年同期ほどの勢いは無く、売上高は2,758,351千円（前年同期比34.9%減少）となりました。営業損益につきましては、売上高の減少が影響し、185,112千円の営業損失（前年同期は2,947千円の営業損失）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は22,268,925千円となり、前連結会計年度末から1,076,002千円減少いたしました。流動資産は15,507,831千円となり、前連結会計年度末から951,336千円減少いたしました。その主な要因は、有形固定資産の取得や配当金の支払い等により現金及び預金が減少したことや、売上債権等が減少したことによるものであります。固定資産は6,761,094千円となり、前連結会計年度末から124,666千円減少いたしました。その主な要因は、減価償却が進んだことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は1,404,207千円となり、前連結会計年度末から403,149千円減少いたしました。その主な要因は、買掛金等が減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は20,864,718千円となり、前連結会計年度末から672,853千円減少いたしました。その主な要因は、当期純損失や配当金の支払いにより利益剰余金が減少したことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、平成21年11月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法は、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,307,438	13,796,969
受取手形及び売掛金	1,107,840	1,414,526
商品及び製品	220,450	195,104
仕掛品	351,813	385,094
原材料及び貯蔵品	315,433	411,717
未収還付法人税等	19,022	17,790
その他	188,652	242,964
貸倒引当金	△2,820	△5,000
流動資産合計	15,507,831	16,459,167
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,355,797	4,333,845
減価償却累計額	△2,201,426	△2,092,483
建物及び構築物(純額)	2,154,370	2,241,362
機械装置及び運搬具	2,406,390	2,429,688
減価償却累計額	△1,884,404	△1,822,423
機械装置及び運搬具(純額)	521,985	607,265
土地	2,211,508	2,211,508
その他	2,242,158	2,006,206
減価償却累計額	△1,483,727	△1,379,992
その他(純額)	758,430	626,213
有形固定資産合計	5,646,295	5,686,349
無形固定資産		
のれん	31,917	89,936
その他	70,331	87,814
無形固定資産合計	102,248	177,751
投資その他の資産		
投資有価証券	15,030	13,553
投資不動産(純額)	871,041	876,999
その他	127,577	132,703
貸倒引当金	△1,099	△1,597
投資その他の資産合計	1,012,550	1,021,659
固定資産合計	6,761,094	6,885,761
資産合計	22,268,925	23,344,928

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	182,799	449,504
1年内返済予定の長期借入金	—	20,880
未払法人税等	26,928	31,064
その他	575,901	694,493
流動負債合計	785,628	1,195,942
固定負債		
退職給付引当金	315,975	297,932
長期未払金	147,712	148,814
長期預り保証金	132,780	145,630
長期預り敷金	19,037	19,037
その他	3,072	—
固定負債合計	618,578	611,414
負債合計	1,404,207	1,807,356
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,791,682	6,791,682
資本剰余金	10,571,419	10,571,419
利益剰余金	4,232,560	4,880,104
自己株式	△427,143	△427,107
株主資本合計	21,168,519	21,816,099
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△3,303	△4,840
為替換算調整勘定	△300,497	△285,796
評価・換算差額等合計	△303,801	△290,637
少数株主持分	—	12,109
純資産合計	20,864,718	21,537,571
負債純資産合計	22,268,925	23,344,928

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	5,476,006	3,366,085
売上原価	3,831,289	2,547,043
売上総利益	1,644,716	819,042
販売費及び一般管理費	1,931,950	1,559,110
営業損失(△)	△287,233	△740,068
営業外収益		
受取利息	75,703	56,721
受取配当金	396	338
投資不動産賃貸料	28,800	28,800
為替差益	—	16,619
その他	30,403	59,105
営業外収益合計	135,303	161,585
営業外費用		
不動産賃貸原価	10,809	9,910
為替差損	39,521	—
その他	2,477	2,942
営業外費用合計	52,808	12,853
経常損失(△)	△204,738	△591,336
特別利益		
固定資産売却益	110	1,815
貸倒引当金戻入額	4	1,546
退職給付制度終了益	—	21,439
特別利益合計	114	24,800
特別損失		
固定資産除却損	1,438	4,927
固定資産売却損	—	440
投資有価証券評価損	2,089	290
特別損失合計	3,527	5,658
税金等調整前四半期純損失(△)	△208,150	△572,193
法人税、住民税及び事業税	47,950	17,880
過年度法人税等戻入額	—	△74,451
法人税等調整額	37,975	6,928
法人税等合計	85,925	△49,642
少数株主損失(△)	—	△12,109
四半期純損失(△)	△294,076	△510,441

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	1,498,631	1,055,750
売上原価	1,111,942	788,307
売上総利益	386,689	267,442
販売費及び一般管理費	598,802	500,014
営業損失(△)	△212,113	△232,571
営業外収益		
受取利息	26,064	14,160
受取配当金	146	118
投資不動産賃貸料	9,600	9,600
為替差益	—	21,340
その他	8,020	8,408
営業外収益合計	43,830	53,627
営業外費用		
為替差損	72,633	—
不動産賃貸原価	3,603	3,303
事務所移転費用	—	1,400
その他	75	166
営業外費用合計	76,312	4,869
経常損失(△)	△244,594	△183,813
特別利益		
固定資産売却益	△1	1,815
貸倒引当金戻入額	4	1,555
退職給付制度終了益	—	21,439
特別利益合計	2	24,810
特別損失		
固定資産除却損	1,404	4,302
固定資産売却損	—	△28
投資有価証券評価損	2,089	—
特別損失合計	3,493	4,273
税金等調整前四半期純損失(△)	△248,085	△163,277
法人税、住民税及び事業税	12,518	10,510
法人税等調整額	69,375	△1,365
法人税等合計	81,894	9,145
四半期純損失(△)	△329,979	△172,422

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△208,150	△572,193
減価償却費	477,803	360,504
のれん償却額	56,518	58,272
投資有価証券評価損益(△は益)	2,089	290
受取利息及び受取配当金	△76,099	△57,060
賃貸料の受取額	△28,800	△28,800
固定資産売却損益(△は益)	△110	△1,374
固定資産除却損	1,438	4,927
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△277	△2,672
長期未払金の増減額(△は減少)	—	△1,100
退職給付引当金の増減額(△は減少)	16,263	18,042
為替差損益(△は益)	162	516
売上債権の増減額(△は増加)	△78,271	308,008
たな卸資産の増減額(△は増加)	110,497	102,390
その他の資産の増減額(△は増加)	△3,274	56,932
仕入債務の増減額(△は減少)	72,702	△266,438
その他の負債の増減額(△は減少)	△191,802	△132,948
小計	150,687	△152,700
利息及び配当金の受取額	95,035	87,782
法人税等の還付額	68,782	93,485
法人税等の支払額	△31,441	△32,719
営業活動によるキャッシュ・フロー	283,063	△4,151
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△11,726,395	△10,803,671
定期預金の払戻による収入	11,311,190	11,277,363
有形固定資産の取得による支出	△315,338	△319,555
有形固定資産の売却による収入	15,167	541
無形固定資産の取得による支出	△8,545	△3,139
投資有価証券の取得による支出	△248	△229
投資不動産の賃貸による収入	28,800	28,800
差入保証金の差入による支出	—	△33,431
貸付けによる支出	△50,000	—
その他の収入	—	4,076
その他の支出	—	△2,321
その他	△674	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△746,044	148,429

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	—	△20,880
自己株式の取得による支出	△56,610	△35
配当金の支払額	△275,982	△137,102
財務活動によるキャッシュ・フロー	△332,592	△158,018
現金及び現金同等物に係る換算差額	△78,767	△1,581
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△874,340	△15,322
現金及び現金同等物の期首残高	2,857,613	2,218,619
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,983,272	2,203,297

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

(単位:千円)

	精機事業	光製品事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	270,037	1,228,594	1,498,631	—	1,498,631
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	270,037	1,228,594	1,498,631	—	1,498,631
営業損失(△)	△126,762	△85,350	△212,113	—	△212,113

当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

(単位:千円)

	精機事業	光製品事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	196,428	859,321	1,055,750	—	1,055,750
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	196,428	859,321	1,055,750	—	1,055,750
営業損失(△)	△175,089	△57,482	△232,571	—	△232,571

(注) 1. 事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分の主な製品

前第3四半期連結会計期間

- (1) 精機事業 : 光ディスク成形用金型、粉末冶金用金型等
(2) 光製品事業 : 光コネクタ、光コネクタ付コード、光減衰器、フェルルール、アイソレータ、光コネクタ研磨機等

当第3四半期連結会計期間

- (1) 精機事業 : 光ディスク成形用金型、粉末冶金用金型、レンズ等
(2) 光製品事業 : 光コネクタ、光コネクタ付コード、光減衰器、フェルルール、アイソレータ、光コネクタ研磨機、無給電光伝送装置等

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

(単位:千円)

	精機事業	光製品事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,236,811	4,239,194	5,476,006	—	5,476,006
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,236,811	4,239,194	5,476,006	—	5,476,006
営業損失(△)	△284,285	△2,947	△287,233	—	△287,233

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

(単位:千円)

	精機事業	光製品事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	607,734	2,758,351	3,366,085	—	3,366,085
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	607,734	2,758,351	3,366,085	—	3,366,085
営業損失(△)	△554,955	△185,112	△740,068	—	△740,068

(注) 1. 事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分の主な製品

前第3四半期連結累計期間

- (1) 精機事業 : 光ディスク成形用金型、粉末冶金用金型等
(2) 光製品事業 : 光コネクタ、光コネクタ付コード、光減衰器、フェルルール、アイソレータ、
光コネクタ研磨機等

当第3四半期連結累計期間

- (1) 精機事業 : 光ディスク成形用金型、粉末冶金用金型、レンズ等
(2) 光製品事業 : 光コネクタ、光コネクタ付コード、光減衰器、フェルルール、アイソレータ、
光コネクタ研磨機、無給電光伝送装置等

3. 会計処理の方法の変更

前第3四半期連結累計期間

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用しております。これによる影響額は、精機事業で営業損失が7,709千円増加し、光製品事業で営業損失が47,010千円増加しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結会計期間（自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日）

(単位：千円)

	日本	北米	アジア	ヨーロッパ	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	561,788	346,911	394,355	195,576	1,498,631	—	1,498,631
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	473,657	2,816	291,275	—	767,749	(767,749)	—
計	1,035,446	349,727	685,631	195,576	2,266,381	(767,749)	1,498,631
営業利益又は営業損失(△)	△278,630	20,337	33,945	△6,007	△230,353	18,240	△212,113

当第3四半期連結会計期間（自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日）

(単位：千円)

	日本	北米	アジア	ヨーロッパ	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	457,200	175,488	280,867	142,193	1,055,750	—	1,055,750
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	280,783	1,413	227,865	289	510,352	(510,352)	—
計	737,984	176,902	508,732	142,483	1,566,102	(510,352)	1,055,750
営業利益又は営業損失(△)	△300,288	3,113	60,865	△10,690	△247,000	14,428	△232,571

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

(単位:千円)

	日本	北米	アジア	ヨーロッパ	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	2,476,082	995,473	1,051,506	952,943	5,476,006	—	5,476,006
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,838,978	12,974	1,202,493	353	3,054,800	(3,054,800)	—
計	4,315,060	1,008,448	2,253,999	953,297	8,530,806	(3,054,800)	5,476,006
営業利益又は営業損失(△)	△523,140	48,894	161,367	14,392	△298,485	11,252	△287,233

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

(単位:千円)

	日本	北米	アジア	ヨーロッパ	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	1,475,021	528,093	810,401	552,569	3,366,085	—	3,366,085
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	780,299	2,374	730,980	585	1,514,240	(1,514,240)	—
計	2,255,320	530,467	1,541,382	553,155	4,880,326	(1,514,240)	3,366,085
営業利益又は営業損失(△)	△914,715	△13,206	154,224	△15,374	△789,071	49,003	△740,068

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

- (1) 北米 : 米国
- (2) アジア : 中国、台湾
- (3) ヨーロッパ : ドイツ

3. 会計処理の方法の変更

前第3四半期連結累計期間

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用しております。これによる影響額は、日本で営業損失が53,768千円増加し、アジアで営業利益が951千円減少しております。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結会計期間（自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日）

（単位：千円）

	アメリカ地域	ヨーロッパ地域	アジア・その他地域	計
I 海外売上高	346,911	195,576	429,195	971,682
II 連結売上高	—	—	—	1,498,631
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	23.1	13.1	28.6	64.8

当第3四半期連結会計期間（自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日）

（単位：千円）

	アメリカ地域	ヨーロッパ地域	アジア・その他地域	計
I 海外売上高	175,488	142,193	310,482	628,164
II 連結売上高	—	—	—	1,055,750
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	16.6	13.5	29.4	59.5

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

（単位：千円）

	アメリカ地域	ヨーロッパ地域	アジア・その他地域	計
I 海外売上高	995,473	993,589	1,210,017	3,199,079
II 連結売上高	—	—	—	5,476,006
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	18.2	18.1	22.1	58.4

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

（単位：千円）

	アメリカ地域	ヨーロッパ地域	アジア・その他地域	計
I 海外売上高	528,093	552,705	900,229	1,981,028
II 連結売上高	—	—	—	3,366,085
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	15.7	16.4	26.8	58.9

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

- (1) アメリカ地域 : 米国
- (2) ヨーロッパ地域 : ドイツ
- (3) アジア・その他地域 : 中国、台湾

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。